

2. 調査結果の概要

(1) 今回の調査結果と前回の調査結果の種数の比較

表 7-3 各調査地の現認種数

No.	調査地点	現 前 回 認 種 調 査 数	現 今 回 認 種 調 査 数	合 計	福岡県RDB 2014掲載種	本市をタイプ カリティとする 種	学術的に 貴重な種	分布 拡大 種	侵 入 種
1	沖ノ島	102	84	151	1	1	6	0	1
2	地島	150	180	238	0	1	4	1	3
3	大島	212	161	278	1	0	2	1	2
4	城山	246	157	320	3	2	2	1	2
5	白山周辺	66	163	201	0	0	3	2	0
6	さつき松原	95	148	200	3	1	1	1	1
7	許斐山	157	199	286	2	0	3	3	1
8	新立山周辺	133	189	259	0	0	2	1	1
9	名残	88	91	146	0	0	0	2	1
10	八所宮	未調査	333	333	3	2	14	1	0
11	鐘崎海岸	未調査	102	102	4	1	2	3	2
12	草崎半島	130	94	177	3	0	2	2	3
13	多礼・樽見川	177	未調査	177	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
	合計	626	769	915	13	5	30	6	6

※合計は、重複種を差し引いた合計

(2) 市を代表する自然環境とコウチュウ相、及び変化についての解説

今回の調査では、12の「市を代表する自然環境」を選定して調査を行った。これらの地域について、各々、概要と評価を行った。なお、これについては今回の調査で現認した種を基本に行い、必要によつて前回調査結果や記録も加味した。また、前回との比較・変容についても記した。評価のランク付けについては、厳正保全すべき地域をランクAとし、続いてランクB、ランクCとした。

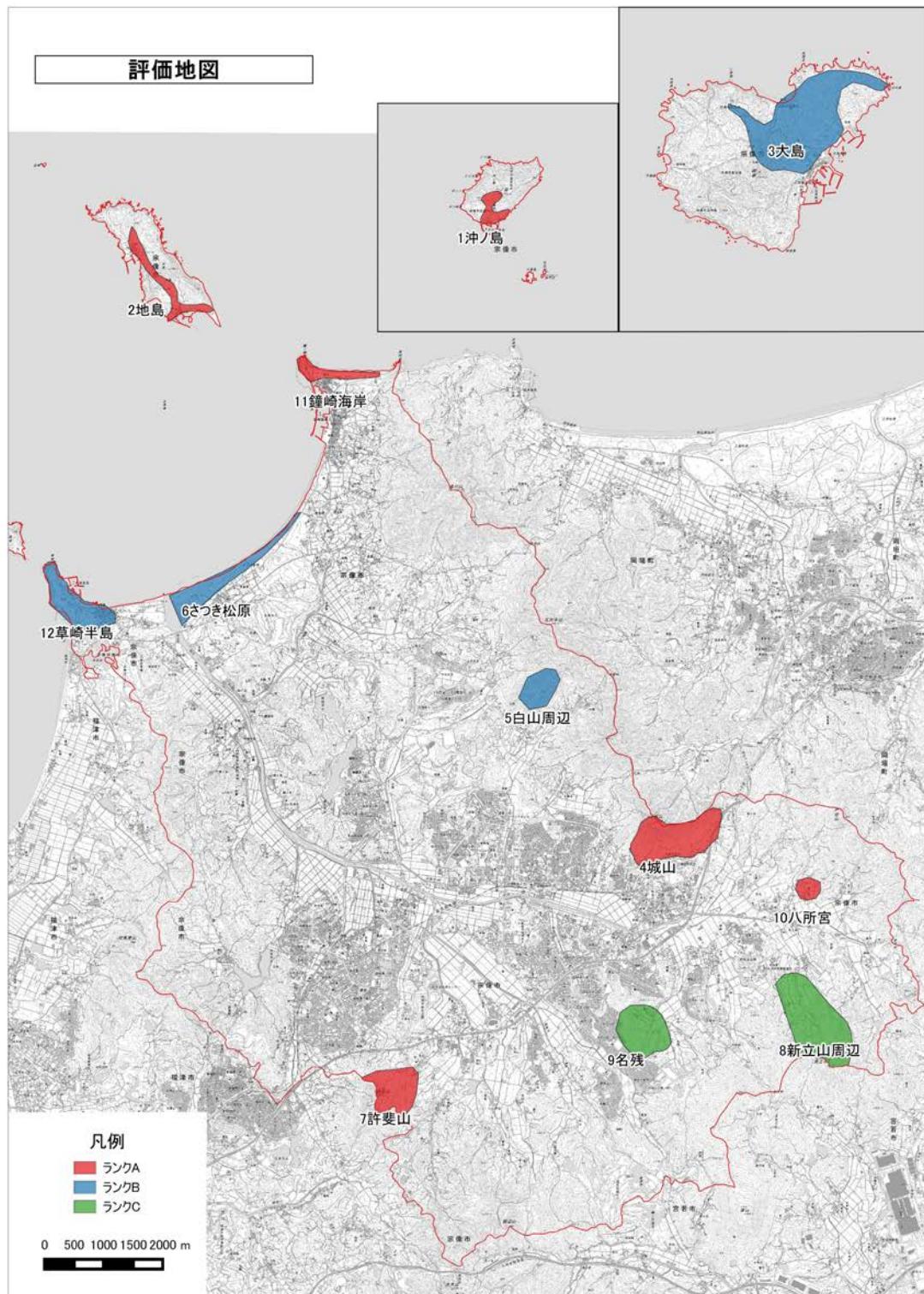


図 7-3 評価地図

(3) 保全すべき種と自然環境

1) 福岡県レッドデータブック 2014 に選定された種

表 7-4 福岡県レッドデータブック 2014 に選定された種 (一覧)

カテゴリー	No.	科	和名	今回	前回	記録
絶滅危惧 IA	1	カミキリムシ	ヨツボシカミキリ	×	×	○
絶滅危惧 IB	2	エンマムシ	ツヤハマベエンマムシ	×	×	○
	3	エンマムシ	カラカネハマベエンマムシ	×	×	○
	4	コガネムシ	アカマダラコガネ	×	×	○
	5	エンマムシ	ルリエンマムシ	×	○	○
絶滅危惧 II類	6	コガネムシ	ゴホンダイコクコガネ	×	×	○
	7	コガネムシ	ニセマグソコガネ	×	○	○
	8	コメツキムシ	アカオオハナコメツキ	さつき松原・ 草崎半島	○	×
	9	ジョウカイボン	ヒコサンクビボソジョウカイ		×	?
	10	ジョウカイモドキ	ルリキオビジョウカイモドキ	鐘崎海岸	×	○
	11	ゴミムシダマシ	ニセマグソコガネダマシ	鐘崎海岸	×	○
	12	カミキリムシ	ミドリカミキリ	×	×	○
	13	カミキリムシ	セダカコブヤハズカミキリ 北九州亜種	×	○	○
	14	ゾウムシ	オナガカツオゾウムシ	×	×	○
	15	オサムシ	マイマイカブリ	城山	×	○
	16	オサムシ	オサムシモドキ	草崎半島	×	×
	17	オサムシ	ナガサキクビナガゴミムシ	×	×	○
	18	コガネムシ	ニセセマルケシマグソコガネ	さつき松原・ 草崎半島	○	○
準絶滅危惧	19	コガネムシ	コカブトムシ	×	×	○
	20	コメツキムシ	イチハシチビサビキコリ	さつき松原・ 八所宮・許斐山	×	○
	21	ホタル	ヘイケボタル	許斐山	×	○
	22	ジョウカイボン	ニセキベリコバネジョウカイ	×	×	?
	23	ハナノミ	クリイロヒゲハナノミ	八所宮	×	×
	24	カミキリムシ	ムモンチャイロホソバネカミキリ	×	×	○
	25	カミキリムシ	クスベニカミキリ	×	×	○
	26	カミキリムシ	クビアカモモブトホソカミキリ	×	×	○
	27	ミツギリゾウムシ	ミツギリゾウムシ	城山・八所宮	○	○
	28	ゾウムシ	スナムグリヒョウタンゾウムシ	鐘崎海岸	×	○
	29	ゾウムシ	ナガカツオゾウムシ	大島	×	○
情報不足	30	オオキノコムシ	ムモンシリグロオオキノコムシ	×	×	○
	31	ゾウムシ	ヨツボシハナコブヒメゾウムシ	地島・城山・ 鐘崎海岸	○	○
	32	ゾウムシ	シロテンシギゾウムシ	×	×	○
合計種数			32	13	7	27



アカオハナコメツキ
(VU 草崎半島)



ルリキオビジョウ
カイモドキ
(VU 鐘崎海岸)



ニセマグソ
コガネダマシ
(VU 鐘崎海岸)



ニセセマルケシマグソ
コガネ
(VU 草崎半島)



イチハシチビサビキコリ
(NT さつき松原)



オサムシモドキ
(NT 草崎半島)



スナムグリヒヨウタン
ゾウムシ
(NT 鐘崎海岸)



クリイロヒゲハナノミ
(NT 八所宮)



ミツギリズウムシ♀
(NT 八所宮)



ハイケボタル
(NT 城山)



マイマイカブリ
(NT 城山)



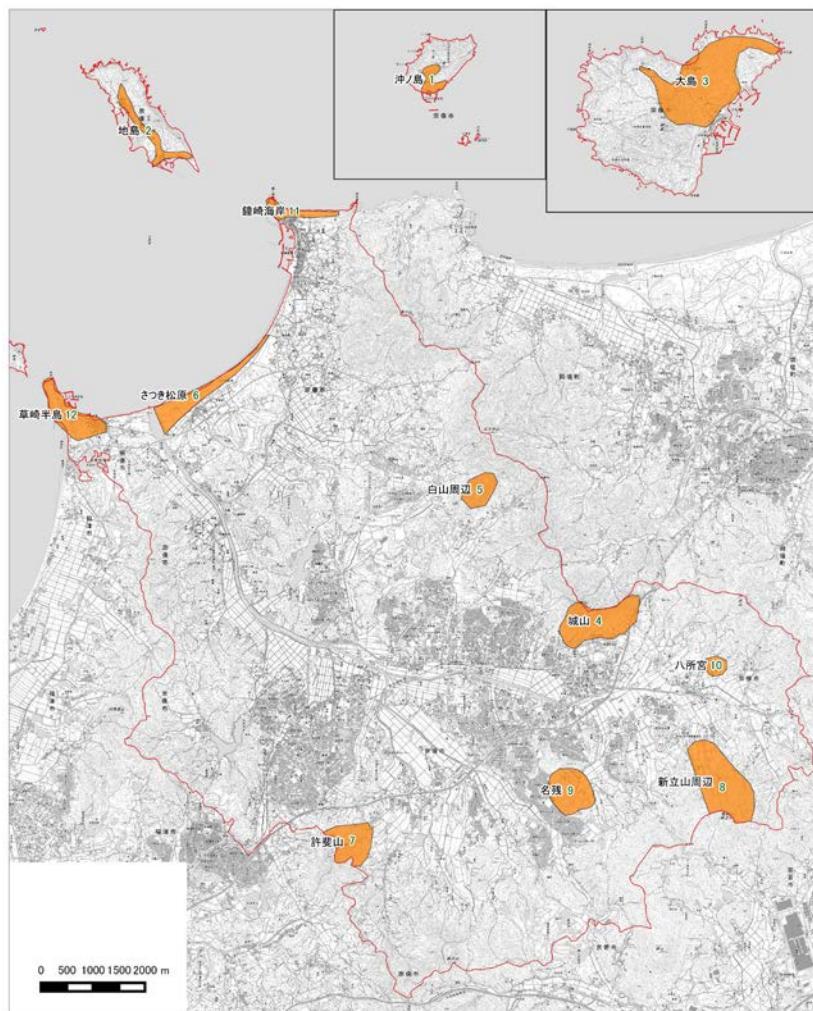
ナガカツオゾウムシ
(NT 大島)



ヨツボシハナコブヒメ
ゾウムシ
(DD 地島)

VU…絶滅危惧 II 類
NT…準絶滅危惧
DD…情報不足

図 7-4 福岡県レッドデータブック 2014 に選定された種



No.	調査地点	種名
1	沖ノ島	31. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、24. ムモンチャイロホソバネカミキリ、25. クスベニカミキリ
2	地島	31. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、10. ルリキオビジョウカイモドキ、29. ナガカツオゾウムシ
3	大島	29. ナガカツオゾウムシ、6. ゴホンダイコクコガネ、17. ナガサキクビナガゴミムシ
4	城山	15. マイマイカブリ、27. ミツギリゾウムシ、31. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、 13. セダカコブヤハズカミキリ、1. ヨツボシカミキリ、4. アカマダラコガネ、12. ミドリカミキリ、 14. オナガカツオゾウムシ、19. コカブトムシ、20. イチハシチビサビキコリ、21. ヘイケボタル、25. クスベニボタル、26. クビアカモモブトカミキリ、30. ムモンシリグロオオキノコムシ、 32. シロテンシギゾウムシ
6	さつき 松原	8. アカオオハナコメツキ、18. ニセセマルケシマグソコガネ、31. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、 7. ニセマグソコガネ、2. ツヤハマベエンマムシ、5. ルリエンマムシ、10. ルリキオビジョウカイモドキ、 20. イチハシチビサビキコリ、28. スナムグリヒヨウタンゾウムシ
7	許斐山	20. イチハシチビサビキコリ、21. ヘイケボタル、17. ナガサキクビナガゴミムシ
10	八所宮	20. イチハシチビサビキコリ、23. クリイロヒゲハナノミ、27. ミツギリゾウムシ
11	鐘崎 海岸	10. ルリキオビジョウカイモドキ、11. ニセマグソコガネダマシ、28. スナムグリヒヨウタンゾウムシ、 31. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、3. カラカネハマベエンマムシ
12	草崎 半島	8. アカオオハナコメツキ、16. オサムシモドキ、18. ニセセマルケシマグソコガネ、 5. ルリエンマムシ

(赤: 今回現認、青: 前回現認、黒: 記録のみ)

図 7-5 福岡県レッドデータブック 2014 に選定された種

2) 宗像市をタイプロカリティ^{*}とする種

表 7-5 宗像市をタイプロカリティとする種 (一覧)

No.	科	和名	今回	前回	記録	
1	コメツキムシ	ホンドコハナコメツキ	○	○	○	大島Pa.
2	シバンムシ	ツツガタホソシバンムシ	○	○	○	城山Ho. Pa.
3	マルテントウダマシ	キドマルテントウダマシ	×	×	×	城山Ho. Al. Pa
4	オオキノコムシ	カクモンホソオキノコムシ	○	×	×	城山Ho.
5	テントウムシ	ハマベヒメテントウ	○	×	○	沖ノ島Ho.
6	チビキカワムシ	カクチビキカワムシ	×	×	×	城山Ho. Pa.
7	ナガクチキムシ	オオノミナガクチキムシ	×	×	×	城山Ho. Al.
8	ナガクチキムシ	キドノミナガクチキムシ	×	×	○	大島Ho. Al. Pa.
9	ナガクチキムシ	ジョウヤマハネナシナガクチキムシ	×	×	×	城山Ho.
10	チョッキリゾウムシ	カラスチョッキリ	×	×	○	城山Pa.
11	ゾウムシ	ヨツボシハナコブヒメゾウムシ	○	○	○	城山・沖ノ島Pa.
12	ゾウムシ	アカサビシギゾウムシ	×	×	○	城山Pa.
13	ゾウムシ	ナガクモゾウムシ	×	×	×	城山Pa.
14	ゾウムシ	アラムネヒサゴクチカクシゾウムシ	×	×	×	城山Pa.
15	ゾウムシ	ケシクチカクシゾウムシ	×	×	○	城山Pa.

※「記録」は原記載以降の市内からの記録

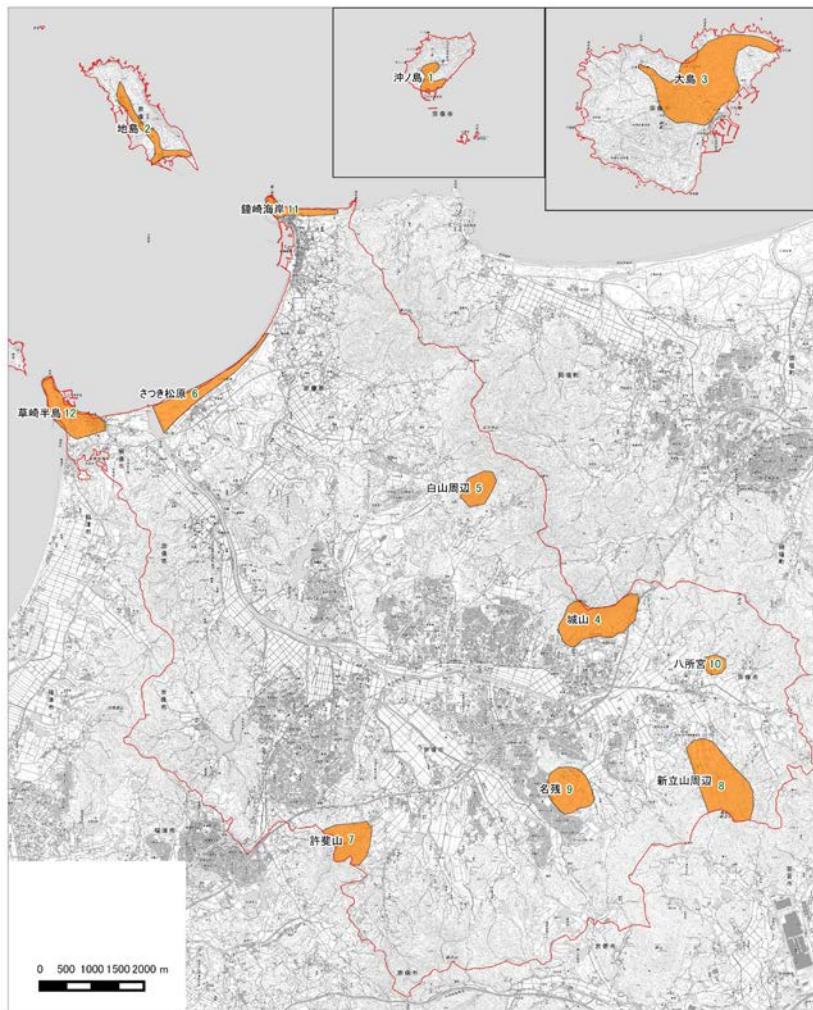
※Ho. … Holotype* Al. … Allotopotype* Pa. … Paratype*

(*を有する語句については、P7-47 4. 用語の解説を参照。)



※ヨツボシハナコブヒメゾウムシは、図 7-4 を参照。

図 7-6 今回現認された宗像市をタイプロカリティとする種



No.	調査地点	種名
1	沖ノ島	5. ハマベヒメテントウ※、11. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ※
2	地島	11. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、5. ハマベヒメテントウ、2. ツツガタホソシバンムシ、12. アカサビシギゾウムシ
3	大島	2. ツツガタホソシバンムシ、1. ホンドコハナコメツキ※、8. キドノミナガクチキムシ※、14. アラムネヒサゴクチカクシゾウムシ
4	城山	4. カクモンホソオオキノコムシ※、11. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ、2. ツツガタホソシバンムシ※、3. キドマルテントウダマシ※、6. カクチビキカワムシ※、7. オオノミナガクチキムシ※、9. ジョウヤマハネナシナガクチキ※、10. カラスチョッキリ※、12. アカサビシギゾウムシ※、13. ナガクモゾウムシ※、14. アラムネヒサゴクチカクシゾウムシ※、15. ケシクチカクシゾウムシ※
6	さつき松原	1. ホンドコハナコメツキ
10	八所宮	2. ツツガタホソシバンムシ、4. カクモンホソオオキノコムシ
11	鐘崎海岸	11. ヨツボシハナコブヒメゾウムシ
12	草崎半島	1. ホンドコハナコメツキ

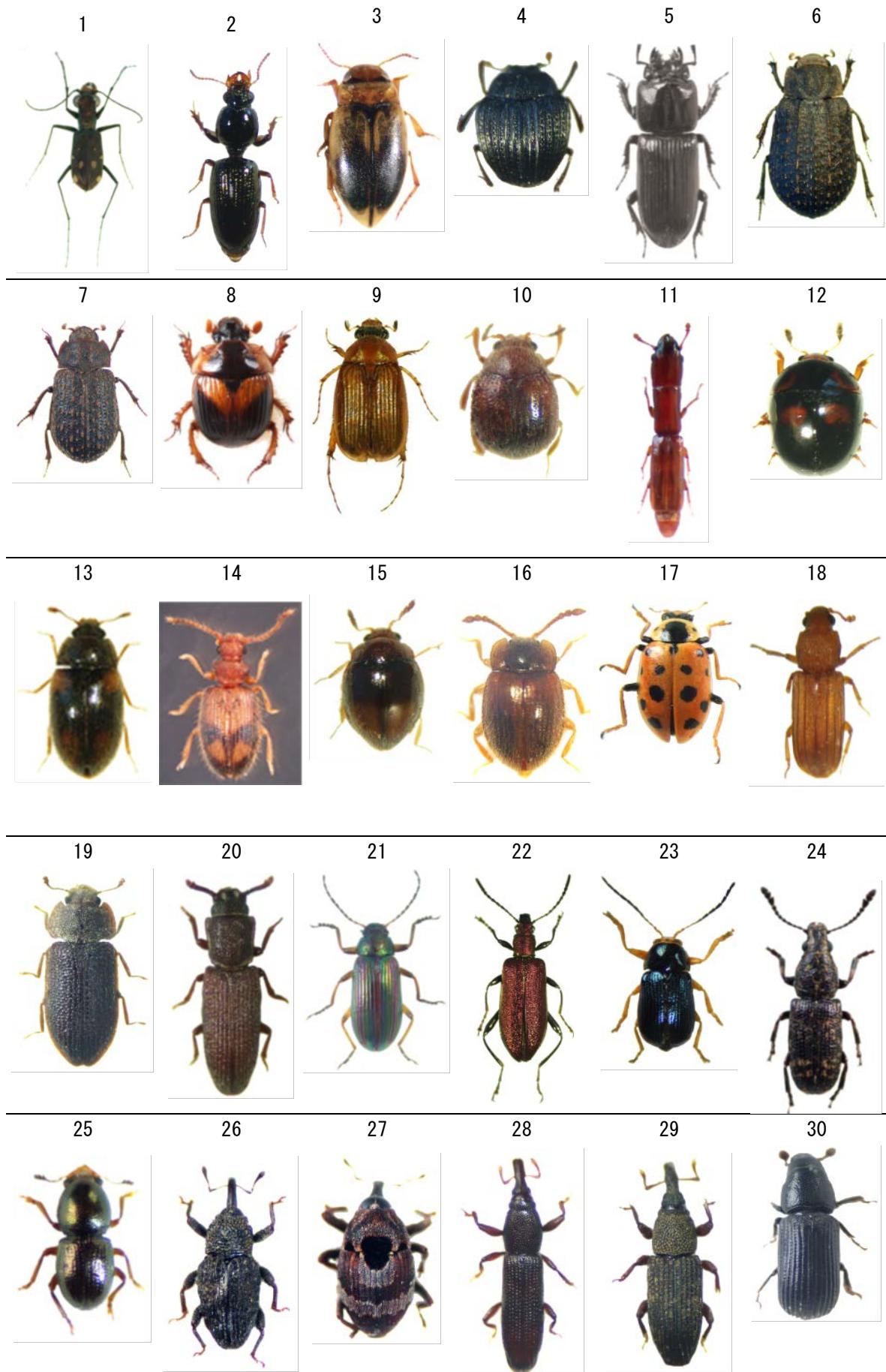
※印はタイプロカリティ（赤：今回現認、青：前回現認、黒：記録またはタイプのみ）

図 7-7 宗像市をタイプロカリティとする種

3) 学術的に貴重な種

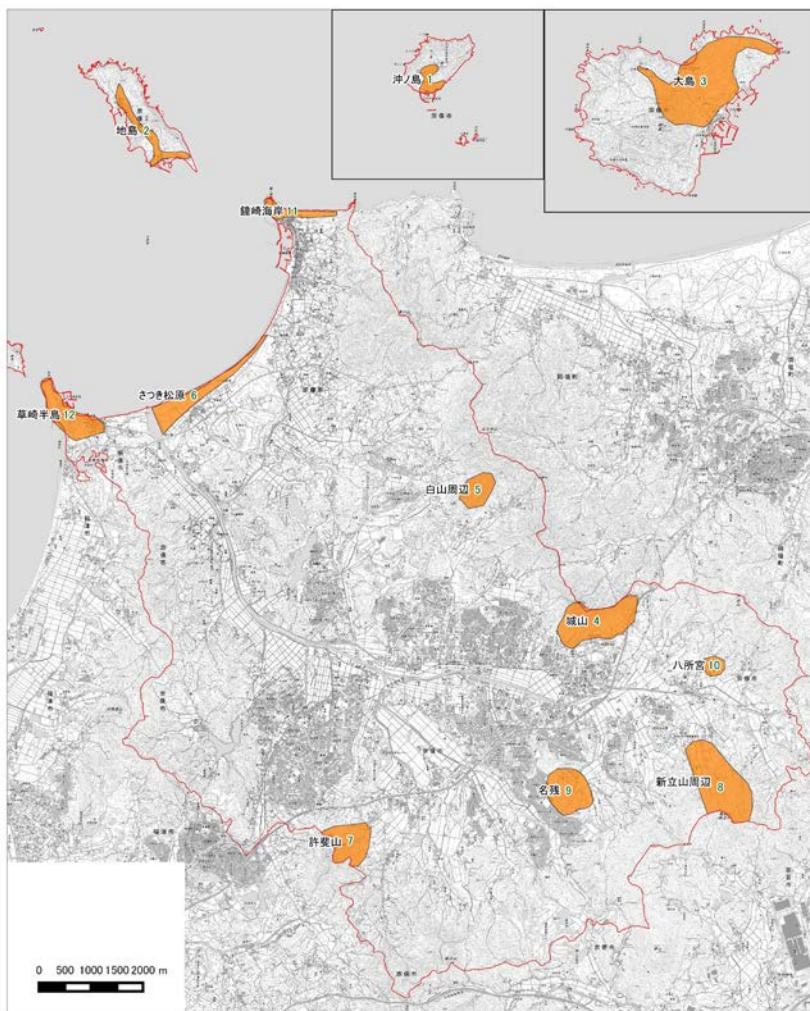
表 7-6 学術的に貴重な種（一覧）

No.	科	和 名	今回現認地	主な選出理由
1	ハンミョウ	トウキョウヒメハンミョウ	八所宮、鐘崎	分布
2	オサムシ	ホソチビヒョウタンゴミムシ	草崎半島	希少性
3	ゲンゴロウ	チャイロチビゲンゴロウ	沖ノ島	希少性
4	エンマムシ	キノコセスジエンマムシ	八所宮	希少性
5	クワガタムシ	マメクワガタ	城山、白山	分布・希少性
6	コブスジコガネ	アイヌコブスジコガネ	八所宮	分布・希少性
7	コブスジコガネ	チビコブスジコガネ	沖ノ島	分布・生態
8	センチコガネ	ムネアカセンチコガネ	八所宮	分布・生態
9	コガネムシ	ヒゴシマビロウドコガネ	八所宮	分布
10	ネスイムシ	キイロホソネスイ	八所宮	分布・希少性
11	ヒメキノコムシ	サカイマルヒメキノコムシ	八所宮	希少性
12	ケシキスイ	ベニモンマルケシキスイ	沖ノ島	分布
13	ホソヒラタムシ	セマルヒラタムシの一種	沖ノ島、地島	分布
14	ムクゲキスイムシ	ヨツモンムクゲキスイ	沖ノ島	分布
15	マルテントウダマシ	キモンマルテントウダマシ	地島	分布
16	テントウダマシ	キイロアシボソテントウダマシ	八所宮	希少性
17	テントウムシ	ジュウサンホシテントウ	沖ノ島、草崎半島	希少性・生態
18	ムキヒゲホソカタムシ	イチハシホソカタムシ	八所宮	分布・希少性
19	コブゴミムシダマシ	オニヒラタホソカタムシ	白山、許斐山	分布・希少性
20	コブゴミムシダマシ	アバタツヤナガホソカタムシ	八所宮	希少性
21	ゴミムシダマシ	ヒメニシキキマワリモドキ	新立山	分布
22	ハムシダマシ	アカハムシダマシ	城山、八所宮	分布・希少性
23	ハムシ	エジマツツハムシ	大島	分布
24	ヒゲナガゾウムシ	チビヒョウタンゲナガゾウムシ	地島	分布・希少性
25	ヒゲナガゾウムシ	ツシマオノヒゲナガゾウムシ	八所宮	分布・希少性
26	ゾウムシ	コブヒメゾウムシ	八所宮	希少性
27	ゾウムシ	クロホシタマクモゾウムシ	さつき松原	希少性
28	ゾウムシ	クロニセクチブトキクイゾウムシ	白山、許斐山、 新立山	分布・希少性
29	ゾウムシ	イツヒゲキクイゾウムシ	大島、地島、鐘崎	分布
30	ゾウムシ	アトキリキクイゾウムシ	許斐山	分布・希少性



※番号は一覧または個表番号と同じ

図 7-8 学術的に貴重な種



No.	調査地点	種名
1	沖ノ島	3. チャイロチビゲンゴロウ、7. チビコブスジコガネ、12. ベニモンマルケシキスイ、13. セマルヒラタムシの一種、14. ヨツモンムクグキスイ、17. ジュウサンホシテントウ
2	地島	13. セマルヒラタムシの一種、15. キモンマルテントウダマシ、24. チビヒョウタンヒグナガゾウムシ、29. イツヒゲキクイゾウムシ
3	大島	23. エジマツツハムシ、29. イツヒゲキクイゾウムシ
4	城山	5. マメクワガタ、22. アカハムシダマシ
5	白山周辺	5. マメクワガタ、19. オニヒラタホソカタムシ、28. クロニセクチブトキクイゾウムシ
6	さつき松原	27. クロホシタマクモゾウムシ
7	許斐山	19. オニヒラタホソカタムシ、28. クロニセクチブトキクイゾウムシ、30. アトキリキクイゾウムシ
8	新立山周辺	21. ヒメニシキキマワリモドキ、28. クロニセクチブトキクイゾウムシ
10	八所宮	1. トウキヨウヒメハンミョウ、4. キノコセスジエンマムシ、6. アイヌコブスジコガネ、8. ムネアカセンチコガネ、9. ヒゴスジビロウドコガネ、10. キイロホソネスイ、11. サカイマルヒメキノコムシ、16. キイロアシボソテントウダマシ、18. イチハシホソカタムシ、20. アバタツヤナガホソカタムシ、22. アカハムシダマシ、25. ツシマオノヒグナガゾウムシ、26. コブヒメゾウムシ
11	鐘崎海岸	1. トウキヨウヒメハンミョウ、29. イツヒゲキクイゾウムシ
12	草崎半島	2. ホソチビヒョウタンゴミムシ、17. ジュウサンホシテントウ

(赤: 今回調査で現認した種)

図 7-9 学術的に貴重な種

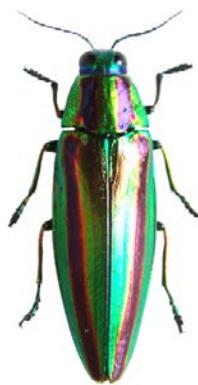
4) 市民生活に関わりのある種



アカアシクワガタ(城山)



コガネムシ(城山)



タマムシ(八所宮)



カメノコテントウ(八所宮)



ルイスヒラタチビタマムシ(地島)



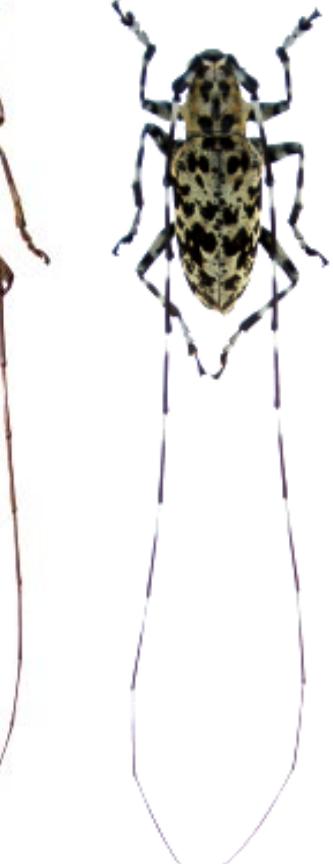
マメダルマコガネ(城山)



シロスジカミキリ(城山)



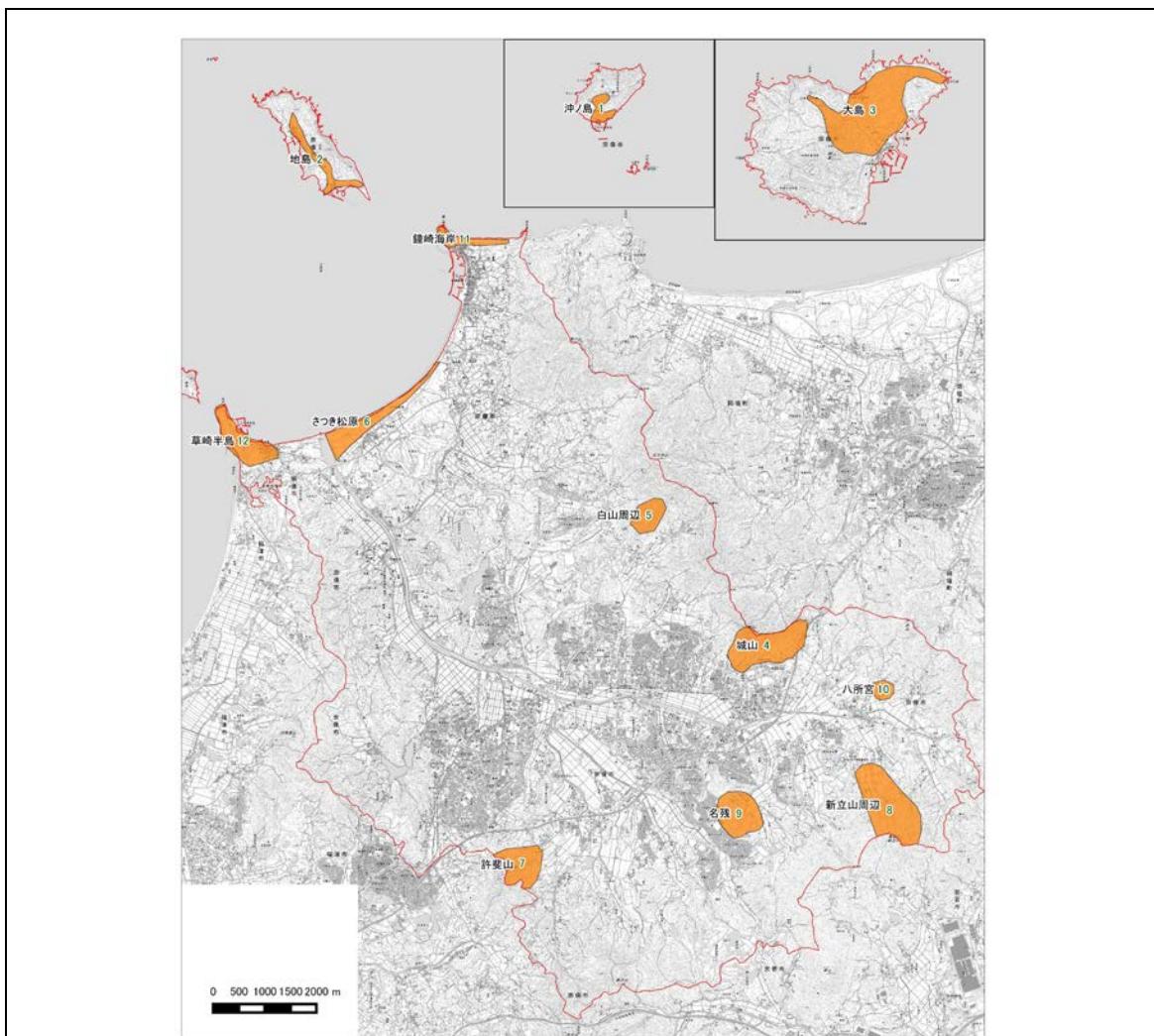
タテジマカミキリ(地島)



フクチコブヤハズカミキリ(城山)

ヒゲナガゴマフカミキリ(城山)

図 7-10 市民生活に関わりのある種



No.	調査地点	種名
1	沖ノ島	2. マメクワガタ、3. ノコギリクワガタ、6. コクワガタ
2	地島	3. ノコギリクワガタ、5. ヒラタクワガタ、6. コクワガタ
3	大島	5. ヒラタクワガタ、6. コクワガタ
4	城山	1. ミヤマクワガタ、2. マメクワガタ、3. ノコギリクワガタ、4. アカアシクワガタ、5. ヒラタクワガタ、6. コクワガタ、7. スジクワガタ
5	白山周辺	1. マメクワガタ、3. コクワガタ、6. ノコギリクワガタ、7. ヒラタクワガタ
6	さつき松原	3. ノコギリクワガタ、5. ヒラタクワガタ、6. コクワガタ
7	許斐山	3. ノコギリクワガタ、5. ヒラタクワガタ
8	新立山周辺	1. ミヤマクワガタ、6. コクワガタ
9	名残	6. コクワガタ
10	八所宮	1. ミヤマクワガタ、3. ノコギリクワガタ、6. コクワガタ
11	鐘崎海岸	1. マメクワガタ

(赤: 今回現認、青: 前回現認、黒: 記録)

図 7-11 市民生活に関わりのある種 クワガタムシ類

(4) 留意すべき種と自然環境

1) 分布を拡大していると思われる種

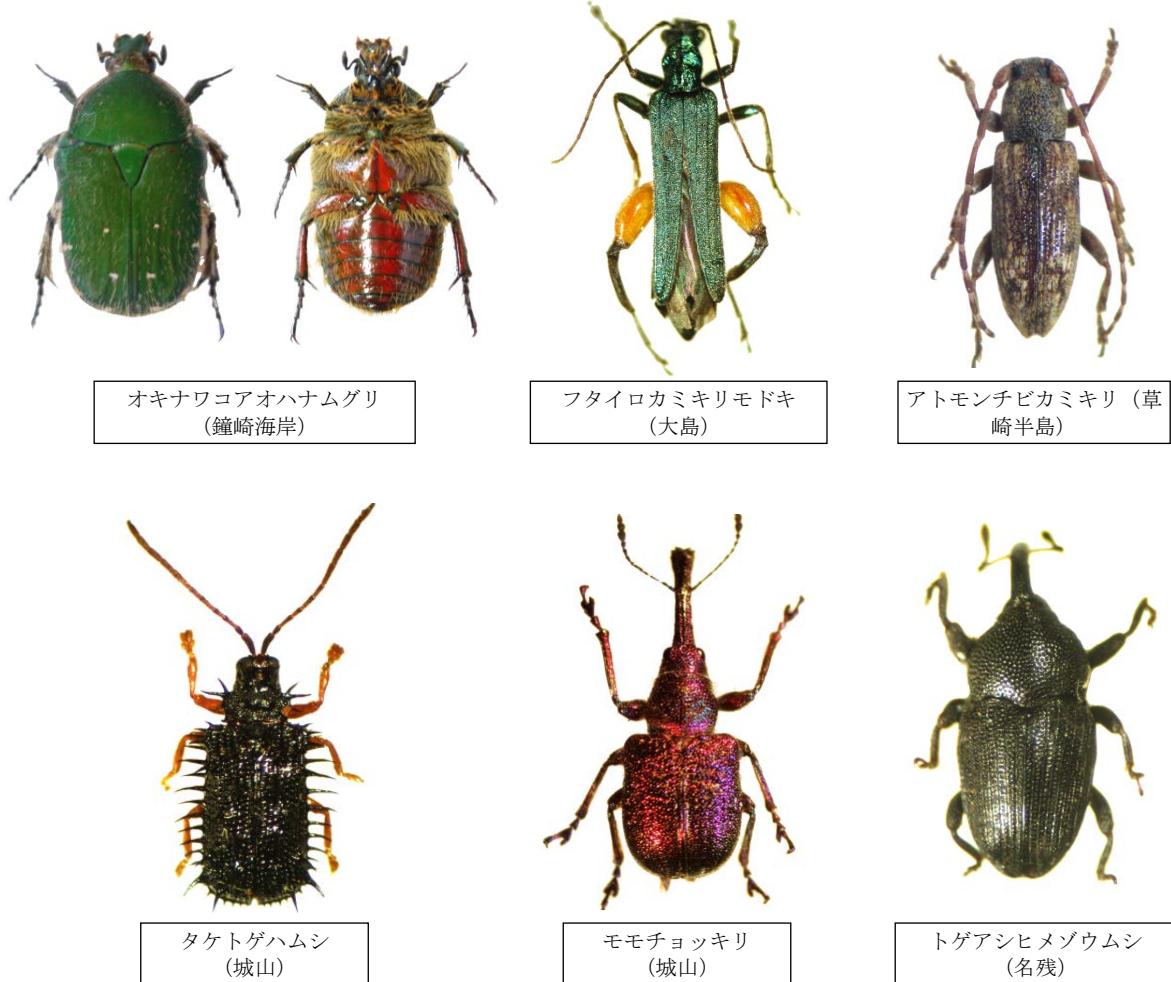
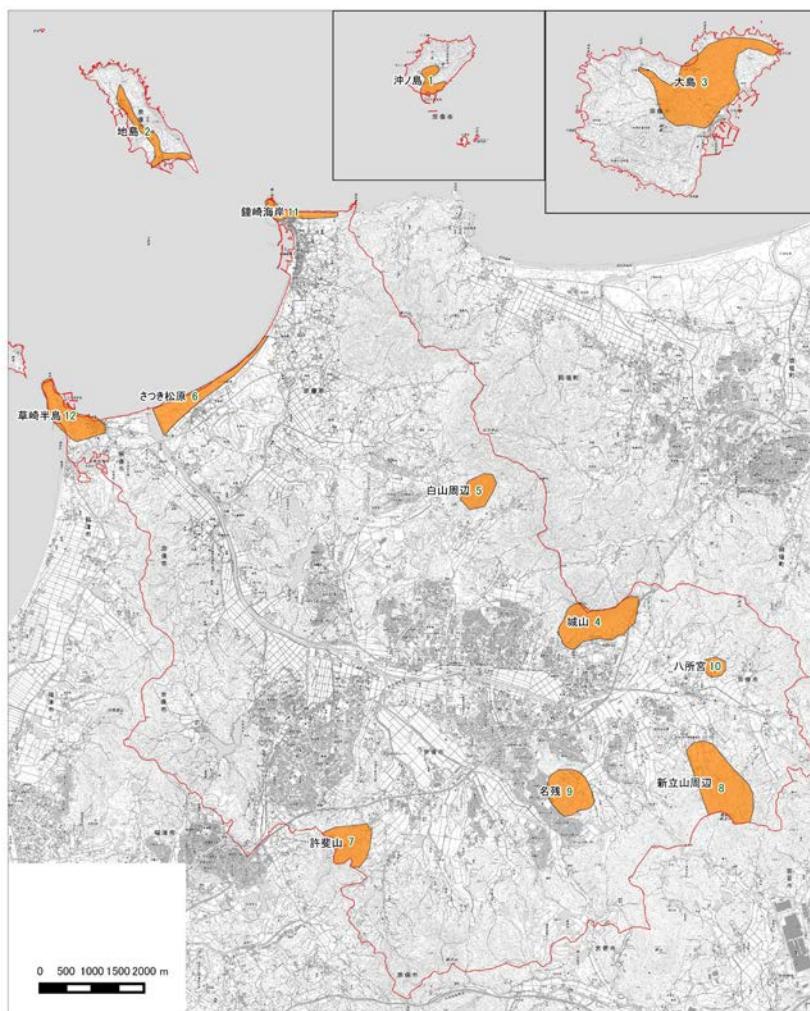


図 7-12 分布を拡大していると思われる種



No.	調査地点	種名
2	地島	1. オキナワコアオハナムグリ◎、5. モモチョッキリ
3	大島	2. フタイロカミキリモドキ◎
4	城山	2. フタイロカミキリモドキ◎、4. タケトゲハムシ、5. モモチョッキリ
5	白山周辺	2. フタイロカミキリモドキ◎、4. タケトゲハムシ、5. モモチョッキリ、6. トゲアシヒメゾウムシ
6	さつき松原	1. オキナワコアオハナムグリ、2. フタイロカミキリモドキ◎、6. トゲアシヒメゾウムシ
7	許斐山	2. フタイロカミキリモドキ、4. タケトゲハムシ◎、6. トゲアシヒメゾウムシ
8	新立山周辺	4. タケトゲハムシ◎、6. トゲアシヒメゾウムシ
10	八所宮	4. タケトゲハムシ
11	鐘崎海岸	1. オキナワコアオハナムグリ、2. フタイロカミキリモドキ、6. トゲアシヒメゾウムシ
12	草崎半島	1. オキナワコアオハナムグリ、2. フタイロカミキリモドキ◎、3. アトモンチビカミキリ◎、6. トゲアシヒメゾウムシ

◎は今回現認の内、前回も現認した種（赤：今回現認、青：前回現認、黒：記録）

図 7-13 分布を拡大していると思われる種

2) 侵入種と思われる種



モンクチビルテントウ
(大島)



ツシママダラテントウ
(鐘崎海岸)



ブタクサハムシ(草
崎半島)



ヨツモンカメノコハムシ
(地島)

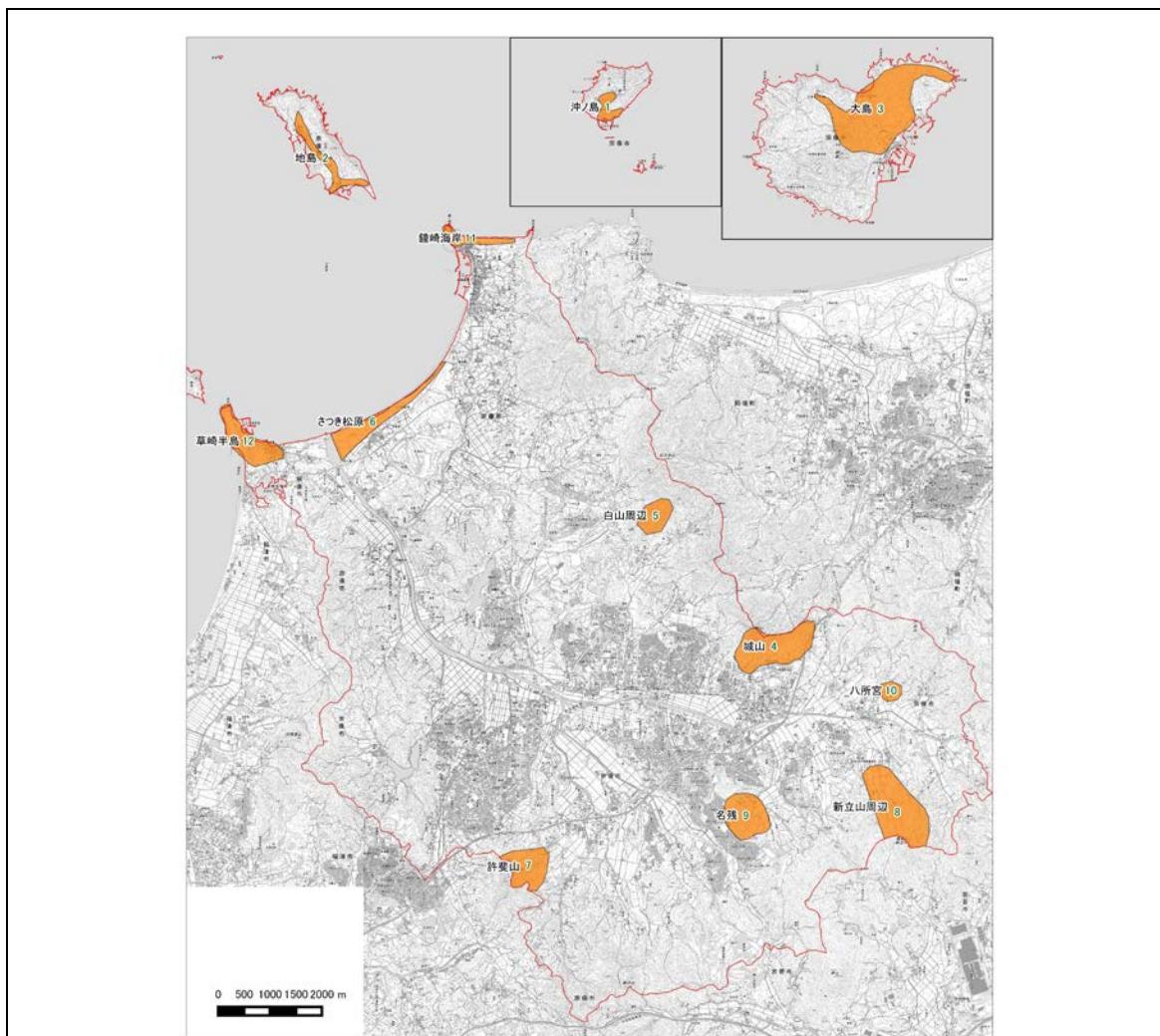


アルファルファタコゾウムシ
(城山)



オオダイコンサルゾウムシ
(地島)

図 7-14 侵入種と思われる種



No.	調査地点	種名
1	沖ノ島	6. オオダイコンサルゾウムシ
2	地島	1. モンクチビルテントウ、4. ヨツモンカメノコハムシ、 5. アルファルファタコゾウムシ、6. オオダイコンサルゾウムシ
3	大島	1. モンクチビルテントウ、5. アルファルファタコゾウムシ
4	城山	4. ヨツモンカメノコハムシ、5. アルファルファタコゾウムシ◎
6	さつき松原	6. オオダイコンサルゾウムシ
7	許斐山	1. モンクチビルテントウ
8	新立山周辺	5. アルファルファタコゾウムシ◎
9	名残	1. モンクチビルテントウ、5. アルファルファタコゾウムシ
11	鐘崎海岸	1. モンクチビルテントウ、2. ツシママダラテントウ、6. オオダイコンサルゾウムシ
12	草崎半島	1. モンクチビルテントウ、3. ブタクサハムシ、5. アルファルファタコゾウムシ、 6. オオダイコンサルゾウムシ

◎は今回現認の内、前回も現認した種（赤：今回現認、青：前回現認、黒：記録）

図 7-15 侵入種と思われる種